

## 平成 28 年度 登録団体アンケートから

にぎわい交流館の運営でもっと取り組んでほしいこと、力をいれてほしいこと	にぎわい交流館からの回答
何も不満はありませんがひとつアイデアとして本日の活動状況(部屋の利用内容)を掲示して頂くと何が行われているか解るし ちょっと顔を出してみようかなと思うと思います。	ありがとうございます。 4 月半ばから玄関に自立式看板を置き、掲示することにしました。
2階の大会場をもっと使いやすくしてほしい	ありがとうございます。 またぜひ具体的にお聞かせください。
運営とは関係ないですが、飲み物の自販機を設置してほしい。特に夏の夜間、すぐに飲物が手に入らないのはつらいです。それと周辺の暗闇はにぎわい交流館の2大不便のポイントですね。他は全てよく頑張ってくれていることが手に取るようにわかるので何も不満はありません。ありがとうございます。	飲み物の自販機は、夜間利用の方には申し訳ないのですが、日中は館内でコーヒーを提供しているので競合するということで今のところ置いていません。 暗闇に関しては以前からご指摘をいただいていたので、3 月に投光器を設置しました。
ブログ ホームページの立ち上げ 管理方法(更新方法)の研修	ありがとうございます。かなりしっかりやっておられると思いますが、Web での発信は取り組めていない団体さんも多いと思います。要望が多ければ団体さんと連携して開催していきたいと思います。
同じ様に活動をしている団体との情報交換の場を作ってほしいと思います。	ありがとうございます。交流会は今年度はテーマ性のある単発のもの、特にテーマを設けず自由に自分の活動について話せる定期的なもの(ピアサポート会)を開催したいと考えています。また、場リスタ Next さんが場づくりをしている人のための交流会を平日夜に月 1 回開催しています。
ボランティア活動の皆様と交流を多くしたい	
同じ様な活動をしている団体との情報交換の場を作ってほしいと思います。	
事務、受付業務(各団体ごとの)	ありがとうございます。イベント等の受付業務が自分たちだけでは難しい団体さんもあると思います。にぎわい交流館としての人材リソースも限られているので、外部サービスのご紹介も含め、事務支援メニューを今後増やしていきたいと考えています。
良かったイベントや交流会の継続	ありがとうございます。現在のところ課題が見えてきたところに関しての新規事業を優先しています。成果が上がったものの継続は課題です。次年度以降検討します。
シニアだけで活動しているグループへ眼を向けてほしい	シニアが中心の団体さんにはにぎわい交流館にもとても多いです。地道な息の長い活動をされている方が多いので、表彰とかやったらおもしろいかもしれないですね。課題もグループごとに違うと思いますので、また詳しく教えてください。

にぎわい交流館の運営でもっと取り組んでほしいこと、力をいれてほしいこと	にぎわい交流館からの回答
さらに利用団体が広がることを願っています ※役所よりオープン時間が長いことで市民のマルチ第一次相談窓口になれると思う→ここから必要なところを案内したり、繋ぐことができる。	ありがとうございます。ここが担当ではないご相談も、できる限り次の相談先を探してつなぐようにしています。もっと行政窓口同士が連携するため、他の行政窓口の仕事内容やできることをお互いを知る事が必要ですね。
1Fに新聞を置く、印刷機の濃度がうすいので、もっと濃くしっかり印刷できるようにしてください。	新聞については広告パートナーさんを検討中です。 印刷機の濃度はすみませんが機械のご機嫌がありますので、濃く印刷できないときはスタッフを呼んでください。薄いからといってすぐに製版をやり直すのは逆効果だそうです。
新聞を閲覧できるとありがたいです。	ありがとうございます。新聞については広告パートナーさんを検討中です。
ボランティア演奏先の紹介をお願いします。	いつも頼りにしています。施設さんから相談があったら AMI さんをお願いします。
会議室の予約 利用について 親切に対応して頂いており感謝しています。	ありがとうございます。できるだけ団体さんの使いやすいように配慮したいと思います。
ランチコンサートの時間をずらしてほしい。落ち着いて食事ができない。	ランチコンサートの時間は、検討しましたが、やはり会議が一段落する 12 時から 13 時に開催しています。今はランチコンサートの回数に上限を設けたことで、お食事・おしゃべりを楽しみたい方にも配慮しています。
国籍、人種、障がい、病気、様々な人が交流する企画の実施	すごくおもしろそうな企画ですね^^ ぜひ相談させてください！
昨年インタビューを受けました。職員の皆さんが真摯に仕事に打ち込んでいる事が感じられとてもよかったです。「こんな日進にしたい」という思いを出せる場になっていければよいなと思っています。職員との交流の企画があってもよいのではないのでしょうか	インタビューにお付き合いいただき、ありがとうございました！ 団体さんのことはにぎわいにいてもなかなかわからないので、少しずつでも時間を作って現場にお伺いするようにしています。職員との交流の企画いいですね^^個人と個人でつながれる場がもっとつくれるといいですね。
私達にとりましては習い事の場所が借りられて作品発表が出来てそれだけで大変ありがたいと思っております。	いつもありがとうございます。
外に例えば団体同士をつなぐ施設でもあるという表示、アドバルン等があると、興味ある人が気軽に入って来やすいのでは。	ありがとうございます。おっしゃるとおりだと思います。外から見た時に何をやっているのかわからないというのはずっと課題です。事業が優先され、看板や POP に手がつけられていません。今年こそはと思っていますが…。
行政との協働の推進日進市が抱えている課題を把握し団体に提起	ありがとうございます。市民活動センターである以上は、行政と市民の課題解決に関する情報共有を進めていかねばと思います。これをやるには市の理解と行動も必要です。市民協働課さんと役割分担しながら進めていきたいです。

にぎわい交流館の運営でもっと取り組んでほしいこと、力をいれてほしいこと	にぎわい交流館からの回答
どんな事をしたらみんなで交流館に足をむけてくれるか皆で考えると良いと思います。	ありがとうございます。みんなで考える場を作っていきたいと思えます。
自然環境に配慮する町づくりやマルシェなどが、開催されたらすてきだと思います。	コンセプトが素敵ですね。持続可能なまちづくりという意味ではわいわいフェスティバルもそうですが、マルシェをやっている方も環境活動をしている方もいらっしゃるの、うまくコンセプトを合わせられるといいかもしれません。
現状で良いと思う	ありがとうございます。
ボランティア団体より地域の方々に現在起きている犯罪の講習会を実施して頂きたい。各クラブより地域の方々の防犯、火災、交通(車)の安全準備等の会をしていただいたほうが一般の方の理解が出来るのではないですか。	今ボランティア団体がやっている講習会などをもっと地域の自治会の方と連携できるというのでは、というご提案でしょうか。ぜひ個別でご相談させてください。
行政との中間支援について今後 高齢者向けの講座を考えて欲しいです(認知症予防対策 笑いヨガ等)	高齢者向けの講座が足りないということでしょうか。もっとこういう講座が地域にほしい、ということでしたら行政さんや団体さんをご紹介できるかもしれません。ご相談ください。
いつもお世話になりましてありがとうございます。	こちらこそありがとうございます。
託児支援(講演会等託児は主催者で受け入れ体制をとっているが、にぎわい交流館で実施するか、あっせんするとか。新聞を1階において下さい	ご相談いただければ、託児の団体さんをご紹介できます。もうちょっとご紹介できるということが分かりやすい方がよいでしょうか。新聞については広告パートナーさんを検討中です。
チラシの取扱い範囲を広げる。上部団体、県レベルのお知らせ等。子どものおもちゃの貸出、ごぞ等。講演等の時に保育に対応できるような備品があるとよい。	上部団体に関しては基準があいまいですが、その団体さんが共催していたりほとんど同じような活動に関してはなるべく置いています。また県や市町村の後援があれば置くようにしています。託児用の備品は買いましたので、お使いください。
ランチを提供して下さっている団体による料理教室があれば参加してみたいです。それが難しいとしても本日のメニューの簡単な料理レシピを掲示して下さいと 忙しい日々のヒントになるかもと来たいしております。	ご提案ありがとうございます。ワンデイシェフさんにご相談してみます。 ちなみに Canteen さんは毎回レシピを配っていらっしゃいます。
私達にとってとても有難い場所なのでいつまでも続けて頂きたいです	いつもありがとうございます！
当会は高齢者が多く催し物をすると2階迄階段をのぼらなくてはいけない。それがネックになって参加できない方がいる	おっしゃるとおり、障害のある方や高齢者の方にはかなり使いづらいと思います。この施設をあとどれくらい使うかはわかりませんが、市と協議してみます。大変申し訳ありませんが、福祉会館や市民会館などもご利用いただければ幸いです。

にぎわい交流館の運営でもっと取り組んでほしいこと、力をいれてほしいこと	にぎわい交流館からの回答
<p>施設が古くなって不便なことも多い。トイレ（特に女性用）もう一つあるとよいが。ホワイトボード、机等古くて使いにくい。2階へ上がる階段が高く、足の不自由な人にとって不便。なにか工夫できればよいが。展示コーナー入口と奥で一緒の時分かりにくい。西側の桜の木が大きくなりすぎて館全体が暗く感じる。</p>	<p>近く、1階の男子トイレだったものを男女共用にします。 ホワイトボードは、限界が来ていたので新しいものを購入しました。机は重くて使いづらいと思いますが、まだ使用可能なためしばらくは購入が難しいかと思います。 2Fに上がる階段は、おっしゃる通り登れない方もいらっしゃいます。この施設をあとどれくらい使うかはわかりませんが、市と協議してみます。大変申し訳ありませんが、福祉会館や市民会館などもご利用いただければ幸いです。 展示コーナー確かにわかりにくいですね。一緒のときは奥のスペースも案内を出すなど、工夫してみます。 桜の木は、確かに暗いということもありますが、春は桜で夏は木陰になり、喜んで下さる方も多いです。暗さ対策は何かアイデアをいただければありがたいです…！</p>
<p>産業・学業・行政との連携活動＊H.P.の名称が当団体の旧名称「農産物振興クラブ」のままになっています。</p>	<p>大変申し訳ありません。変更いたしました。 また気づいたことがありましたら、教えてください。</p>
<p>いつも心よりのご支援に感謝しています。ありがとう</p>	<p>いつもありがとうございます。</p>
<p>貸部屋の net 予約</p>	<p>にぎわい交流館は貸出時間を柔軟にするため、午前・午後・夜間といった予約形式ではなく、15分単位で予約を受け付けており、独自の利用者登録も必要なため、あいち共同予約システムなどを利用できず、申し訳ありません。 良いシステムがあれば検討したいと思います。</p>
<p>大学・学生との交流、アンケートなどはメール添付いただくと記入・送信しやすい(紙の省エネ)</p>	<p>大学との交流はぜひやりたいと考えているのですが、今年は優先順位をつけていった結果事業に入れられずでした。来年度以降また検討します。ありがとうございます。 今はみなさまにぜひ見ていただきたい年度末のアンケートと年度初めのお知らせ以外のご案内は基本的にメールでお送りしています。全体的に郵送したのもメールで再度送信するようにしていきます。</p>
<p>充分だと思えます。今年もよろしく願います。</p>	<p>いつもありがとうございます。今年もよろしく願います。</p>
<p>各団体と協働で、多くの市民が参加するイベントを年に数回実施することで、各団体の活動に理解が深まり、団体に協力者が増える。</p>	<p>ありがとうございます。わいわいフェスティバル・にぎわい夢まつり・にぎわい交流館まつりと、市民の方とふれあえるイベントがありますので、さらに効果を出していけるように一緒に考えていきましょう。また、各団体さんが地域で行っているいろんなイベントもいろんな団体さんが連携できるともっと盛り上がるかもしれません。</p>

にぎわい交流館の運営でもっと取り組んでほしいこと、力をいれてほしいこと	にぎわい交流館からの回答
団体交流だけでなく、団体交流＋団体所属していない市民に PR できる場所の提供。	ありがとうございます。団体に所属していない市民に PR できる場づくり、私たちも非常に課題だと思っています。わいわいフェスティバルなどのイベント以外にも、もっとピンポイントなテーマのものや市民が主役になれる場もあるといいと思います。ただ、予算があれば別ですが、マッチングと相談支援を中心としたにぎわいでは現状やりきれないということも出てきました。私たちだけで考えるのではなく、いろんな方との対話や研究を重ねながらプレイヤーを誘致・育成していくのがベターと考えています。
子ども会のイベントなどを引き受けてくれる団体があるならばその情報がもらえればと思います。	子ども会とさまざまな団体さんのマッチング、とてもおもしろそうだなと思います。やってみたい方はたくさんいらっしゃると思うのですが、子ども会さんがどんなものを求めているか、窓口はどこかなどが明確でなく、うまくマッチングできていないのかなと思います。団体さんにアンケートをとってもいいし、子ども会連絡会さんで一括して登録を受け付けるしくみづくりをしても面白いかなと思います。ぜひ一緒に何かやりましょう。
イメージ的には年配の方が特に利用してみえるイメージ。20～40代には少し近寄りやすいイメージがあります。	年配の方の利用が多いというのはその通りですが、最近は 30 代くらいの子育て世代の方の利用も増えてきました。近寄りやすいイメージは問題ですね^^;日進で活動している子育て世代の方がつながれる会などがやれるといいですね。
特にない。夜間でも手軽に部屋が借りられるので感謝している	ありがとうございます。夜間の利用率は 28 年度 77.9%（27 年度 67.2%）と上がってきています。
会場の申し込みは、市民団体を優先する規則が作れないでしょうか。市外と同条件でなく、例えば月初めから 5 日間は市民団体専用とか。	市内に拠点がある団体を優先してほしいということでしょうか。にぎわい交流館の登録条件は以前より「市内に拠点がある・または市内で活動している市民活動団体」となっており、市内でサービス・活動をしていて市外に拠点がある団体も同条件とさせていただいています。市民活動は活動内容が専門的になるとサービス範囲が広がる団体も多く、日進市として多様な活動を呼び込み・育てるためには拠点の有無、代表者の住所地などで制限しないほうがよいと考えています。ご理解いただけますと幸いです。
まちづくりコトコト交流会のような活動がずっと続いていくとうれしいです。	ありがとうございます。今年度コトコト交流会は予定にありませんが、来年度以降の企画候補には入っています。昨年参加された方から続けてほしいという要望が多いので、またどこかで開催したいと思います。
ボランティアの紹介。	ありがとうございます。ボランティアの紹介はにぎわい交流館として取り組みがまだ手薄な課題と考えています。現状はボランティア募集のシートを書いていただき、にぎわい掲示板・HPに掲載いただくことができます。私どもにボランティアをしたいという情報が来た際もそういったものを参考に紹介しておりますので、ご利用ください。今後社会福祉協議会さんとも連携しながら、ウェブサイトでのボランティア募集ページの作成・まとめの発行などをしていきたいと考えています。

にぎわい交流館の運営でもっと取り組んでほしいこと、力をいれてほしいこと	にぎわい交流館からの回答
<p>宣伝の仕方を教えてほしい。</p>	<p>ありがとうございます。広報・集客についてはアンケートでの団体さんからのご要望も一番多かったです。ひとくちに広報といっても、ミッションの策定やキャッチコピーの作成からウェブサイトの作成・管理まで幅広いです。今年度は集客についての講座は予定していませんが、来年度以降の企画案には入れてあります。また他市町の市民活動支援センターさん等からのご案内も、メルマガや HP 等で配信していきます。</p>
<p>すごく一生懸命にやっていると 思います。日進市にはこれといった名所はあり ませんが、にぎわい交流館は自慢できます。</p>	<p>ありがとうございます。そう言っただけだと励みになります。今後もそのように思っただけのように頑張ります。</p>
<p>地域のまちづくり活動(住民の啓発、防災、 交流、福祉など)で実施される講演、行事な どのサポート(講師、音楽演奏者などの紹 介、相談)をお願いできればと思います。</p>	<p>いつでもご相談ください。私たちからも相談させてもらえればと思います。</p>
<p>特になし。満足しています。</p>	<p>ありがとうございます！</p>
<p>ブース出展等の案内、情報が知りたい</p>	<p>募集やイベントなどの案内はご登録いただいたメールにお知らせしています。また、メールマガジンでもにぎわいからのお知らせを配信しています。見逃したくない方はぜひこちらもHPよりご登録ください。</p>